

地域住宅支援関係事業 ～実施地区一覧表～

(街なみ環境整備事業・住宅市街地総合整備事業・まちなみデザイン推進事業)

<平成23年1月1日現在>

番号	事業主体	地区名	交付期間		事業費 (百万円)	概要
			開始	終了		
街なみ環境整備事業						
	大分市	戸次本町地区	H13	H25	695.0	江戸時代末期から戦前にかけて建てられた貴重な建築物の保存・活用と、住環境の整備によりかつて栄えた戸次本町の再生と市(いち)のにぎわい復活を目指す。
	日田市	豆田地区	H19	H28	775.8	歴史、文化資源を活かした町並み形成を図るため、景観保全のための修景に取り組むとともに、歩行者ネットワーク形成のための周辺景観に配慮した整備に取り組む。
		隈地区	H12	H24	480.0	自然・歴史・文化などの多様な資源を守り、育てていき、住民が安心して快適に暮らせる環境をつくる。また、快適な空間を整備することによって、「多くの人が訪れるまち」として地区の活性化を図る。
	佐伯市	山際周辺地区	H17	H26	528.9	歴史のある城下町のまちなみ形成と日常の住民の生活を大切にする中で、住居環境を高めつつ、市民及び観光客を含む来街者にも城下町の落ち着いた心地よさを伝える街なみづくりを目標とする。
	臼杵市	祇園之洲・唐人町・浜町・本町・豊屋町地区	H7	H18	761.3	継承されている歴史的街並みの復元・保存、歴史文化ゾーンとしての祇園洲大手門通りの整備、町屋地区における伝統的街並みの修景を「二王座歴史の道」整備との関連を図りながら推進する。
	竹田市	竹田地区	H11	H26	868.4	歴史ある「城下町」として伝統と歴史を重んじる中で居住環境を高めつつ、地域住民が誇りをもって暮らせる場づくりを進める。また、市民及び観光客を含む来街者にも竹田の歴史を伝えと共、それによって喚起されるマチ行動の活性化を支える街なみづくりを目標とする。
	杵築市	杵築地区	H21	H30	96.5	歴史ある建造物の保存活用や杵築城下町にふさわしいまち並み景観を再生し、親しみと愛着の持てるまち並みづくりを図る。
	宇佐市	四日市地区	H18	H24	445.6	400年以上の歴史の流れがあり、今日まで受け継がれてきた文化と伝統的・歴史的なまちなみがあり、東西本願寺四日市別院が並び立つ。門前には瓦屋根と軒が連なる伝統的なまちなみがあり、東西別院とともに懐かしい"いらかの風景"を今に遺し伝える。
	玖珠町	森地区	H15	H24	725.4	地域の貴重な財産である歴史ある町並みを活かして住み良いまちづくりを進めるほか、観光客の流入等により「にぎわい」をとりもどし、地域の商業振興、雇用機会の増大、定住促進を進めていくことがこの事業の目標です。
住宅市街地総合整備事業						
	大分市	浜町・芦崎・新川地区	H17	H26	9,950.0	地震や火災、緊急時に対応できる道路整備を行い、安心して暮らせる基盤づくり、住宅の建替や公共施設の整備により、快適な暮らしが出来る住環境の向上、住民の自主的なまちづくりの仕組みや体制づくりによるコミュニティの維持再生を図る。
	大分市	三佐北地区	H19	H28	1,001.0	地震や火災、救急時に対応できる道路整備を行い、安心して暮らせる基盤づくり、住民の自主的なまちづくりの仕組みや体制づくりによるコミュニティの維持再生を図る。
	豊後大野市	朝日ヶ丘地区	H16	H20	1,412.0	町営住宅の建替により、高齢者、障害者及び若年代等の多様なニーズに対応した良質な住宅を供給するとともに、駐車場の整備や集会施設、公園等の整備を行い、地域の住環境向上を図る。
まちなみデザイン推進事業						
	由布市	由布院盆地地区	H20	H23	16.6	由布院盆地における大規模開発の抑制、建築物及び工作物の形態・意匠の制限、田園風景の保持など、都市計画及び景観の施策を協議会組織で検討し、統一感のあるまちなみの形成を図る。